Next Fellowshi 一大学院分

円偏光発光材料の創製と その発光特性の制御

吉田 悟 生命科学研究科 D1(花﨑 知則研究室)

12:20-12:45

https:// bit.ly/brs1102



発見! 液晶物質の光学特性

大学3回生までは、研究者は遠い存在でした。研究室で自分の研究を 進めていく中で、たくさんの<mark>課題</mark>を一つずつ<mark>解決</mark>していく<mark>喜び</mark>を感 じ、いつの間にか研究が身近な存在となっていました。

12:20-12:45

https:// bit.ly/brs1109



画像処理と深層学習を用いた 古典籍の整理

Lyu Bing 理工学研究科 D1(孟 林研究室)

日本で保存されている古典籍画像のノイズを除去し 日本古典籍の文字を抽出し、特に繋がっている文字を処理し 最後に抽出した文字を深層学習モデルで認識する。

日本の古代文化に深い<mark>興味</mark>を持っており、研究室のアカデミックは雰囲気と、指導教員の人柄にも惹かれています。日本古典籍に関する研究を続け、日本古典籍の整理と保護に<mark>貢献したいと思います。</mark>

11/18^{*}

12:20-12:45

https:// bit.ly/brs1118



核酸塩基を有する
新規ビアリール化合物の開発

荘司俊貴 薬学研究科 DI(土肥 寿文研究室)

発見! 酸触媒によるカップリング反応により核酸塩基を有する
新規化合物の合成に成功した。

私はアカデミア志望であり、大学で研究および学生の指導を行いたいと考え

さっかけ ています。また、研究室生活で新しい発見をした時の際しさを実感できたので、研究者の道を続け、新薬の開発に携わりたいと考えています。

硫黄で息をする微生物

https:// bit.lv/brs1125



微生物がまるで食べるかのように硫黄を 細胞内に取り込む可能性を見出しました。 本年度に初めて学術雑誌に論文を掲載しました。実際に自分の論文が が が が が は忘れられず、研究者としての道を志望するに至りました。

半透明な立体視ってどんな感じ? 青井 大門 / 情報理工学研究科 D1(田中 覚研究室)

https:/ bit.ly/brs1<u>130</u> 半透明立体視はまだまだ未知数であること。

協力 経済学研究科、理工学研究科、情報理工学研究科、薬学研究科、生命科学研究科、スポーツ健康科学研究科、食マネジメント研究科

研究室公開の際に、立体ディスプレイに映っている映像に目を奪 われました。専用のメガネなどがなくても、非常に綺麗に立体的に 見えることに、心底<mark>驚き</mark>ました。まだまだ分からないことが多く、 もっと知りたいと思い、今に至ります。

共催 立命館大学総合科学技術研究機構、立命館大学BKC社系研究機構、立命館グローバル・イノベーション研究機構







